

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 希釈式自己血輸血が小児側弯症手術を受けた患者に与える影響

研究の目的

当院では小児側弯症手術の全身麻酔管理において希釈式自己血輸血を積極的に施行してきました。希釈式自己血輸血に関しては同種血輸血を減らせるというメリットがあります。今回、側弯症手術を受けた小児患者様の周術期管理において希釈式自己血輸血が与える影響について検討します。

研究実施期間： 2022年 1月 28日 ～ 2022年 9月 30日
(倫理委員会承認日)

対象となる方： 2013年4月1日～2021年12月10日までの間に当院にて側弯症手術を受けられた18歳以下の方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、希釈式自己血輸血・同種血輸血の有無・腎機能、凝固能、術中循環動態、術中輸液量、ICU滞在日数、入院日数、術後合併症などについて、標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、希釈式自己血輸血の有無で患者様を2群に分け検討します。該当患者様の電子カルテを利用し同種血輸血の有無や術後合併症の頻度などを統計解析的手法を用いて比較することで、希釈式自己血輸血の安全性や有用性を明らかにしたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	麻酔科・竹川大貴 0172-39-5113/takekawa@hirosaki-u.ac.jp
--------------	---